

(公財)宝塚市文化財団

第15回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人宝塚市文化財団は、2024年3月20日(水・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第15回宝塚学検定を実施しました。当検定は、宝塚の自然・風土・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上、博士は85問以上の正解を合格とします。

第15回宝塚学検定の受検申込者は189人で、検定当日の受検者は184人、参加率97%でした。受検申込者189人のうち、宝塚市在住者は167人で全体の88%でした。県内では西宮市・三田市・神戸市・川西市・猪名川町・尼崎市・伊丹市・明石市から参加があり、県外では大阪府が最多で、東京都・神奈川県・山梨県・石川県・三重県・京都府・福岡県からも参加がありました。また、今回は小学生7人、中学生1人、高校生1人が参加しました。最高齢受検者は88歳、最年少受検者は8歳でした。

採点の結果、初級受検者47人のうち30人が合格(合格率64%)。中級受検者21人のうち18人が合格(合格率86%)。上級受検者22人のうち20人が合格(合格率91%)。博士受検者94人のうち87人が合格(合格率93%)となりました。全受検者の成績は合格率が84%、平均点が80点となりました。第15回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、中級1人、上級3人、博士12人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第15回検定の平均合格率は85%でした。

第15回検定の初級合格者30人は中級に、中級合格者18人は上級に、上級合格者20人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者87人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

博士合格者については、博士合格5回で「教授」、博士合格10回で「名誉教授」の称号が与えられます。第15回検定の博士合格者のうち「教授」は45人、「名誉教授」は13人となりました。

第15回検定では前回に引き続き「ファミリー部門」と「一般部門」で【もの知りチーム決定戦】を実施しました。「ファミリー部門」では、4チーム10人がエントリーし、11歳の小学生を含む家族チームが最高得点となりました。「一般部門」では小学生4人のチームを含む6チーム28人がエントリーし、「宝塚温泉まつり」チームが優勝しました。「ファミリー部門」と「一般部門」それぞれの上位3チームには賞状と副賞を贈ります。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」を送付します。

■試験結果の概要

一般受検者		申込数	受検者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点	
第1回	全体	190人	179人	172人	96%	88点	100点	
第2回	全体	170人	163人	140人	86%	83点	100点	
第3回	全体	169人	164人	142人	87%	81点	99点	
第4回	全体	190人	183人	142人	78%	79点	98点	
第5回	全体	272人	263人	173人	77%	74点	99点	
第6回	全体	235人	216人	156人	86%	78点	100点	
第7回	全体	249人	239人	193人	81%	81点	100点	
第8回	全体	266人	249人	218人	88%	84点	100点	
第9回	全体	268人	257人	223人	87%	83点	99点	
第10回	全体	271人	263人	230人	87%	83点	100点	
	内訳	博士	89人	88人	84人	95%	91点	100点
		上級	36人	35人	33人	94%	86点	96点
		中級	46人	45人	43人	96%	84点	98点
	初級	100人	95人	70人	74%	75点	95点	
第11回	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止							
第12回	全体	183人	174人	160人	92%	84点	100点	
	内訳	博士	81人	77人	73人	95%	89点	100点
		上級	26人	24人	22人	92%	85点	99点
		中級	27人	27人	27人	100%	83点	97点
		初級	49人	46人	38人	83%	77点	94点
	午前の部	108人	104人	95人	91%	85点	100点	
午後の部	75人	70人	65人	93%	84点	99点		
第13回	全体	181人	170人	167人	98%	91点	100点	
	内訳	博士	87人	81人	81人	100%	94点	100点
		上級	32人	31人	31人	100%	92点	100点
		中級	28人	27人	26人	96%	88点	99点
		初級	34人	31人	29人	94%	85点	99点
第14回	全体	186人	185人	157人	85%	80点	100点	
	内訳	博士	95人	95人	82人	86%	87点	100点
		上級	19人	19人	17人	89%	82点	94点
		中級	24人	24人	22人	92%	77点	90点
		初級	48人	47人	36人	77%	75点	96点
第15回	全体	189人	184人	155人	84%	80点	99点	
	内訳	博士	96人	94人	87人	93%	89点	99点
		上級	23人	22人	20人	91%	83点	95点
		中級	21人	21人	18人	90%	80点	99点
		初級	49人	47人	30人	66%	70点	94点

もの知りチーム決定戦結果（博士は10点を減点）

【ファミリー部門】4組参加 1位 197点

【一般部門】参加チーム6チーム

チームの得点

順位 上位3人の合計点（チーム全員の平均点）／チーム名（メンバー数）

1位 262点（87.3）／宝塚温泉まつり（3人）

2位 255点（81.8）／チーム宝消（5人）

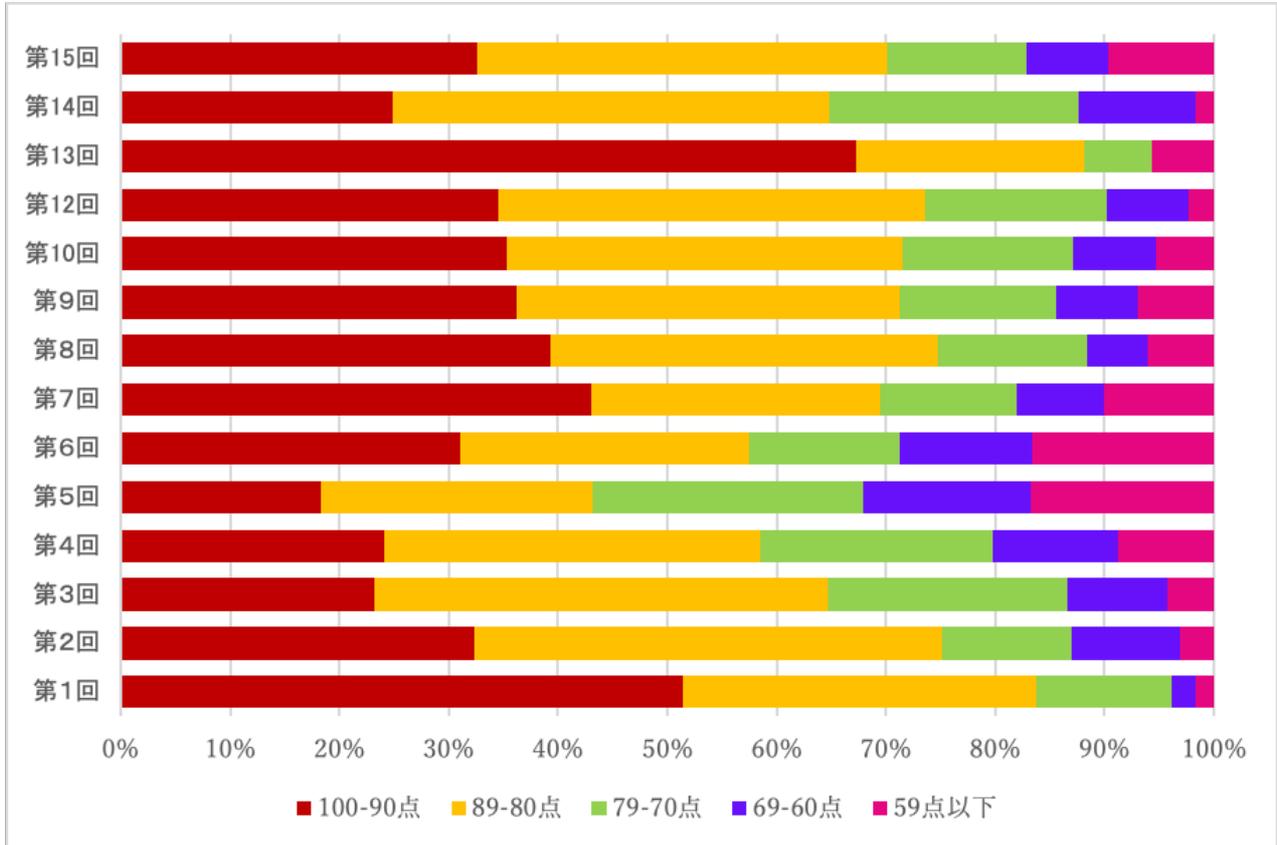
3位 252点（84.0）／ヅカ16（3人）

※もの知りチーム決定戦の結果には、小学生20点、中学生10点の加点が含まれています。

■ 得点分布

第15回宝塚学検定の平均点は80点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は89-80点で70人。80点以上の得点者は合計131人で、全体の71%を占めました。

得点分布グラフ



■ 試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。試験問題の78問が公式テキストからの出題で、残り22問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題22問のうち、3問が写真および図を見て答える設問でした。公式テキスト外からの出題22問のうち2問はサブテキストからの出題でした。

分野	事柄	第8回	第9回	第10回	第12回	第13回	第14回	第15回
自然	山、川、動植物など	20問	19問	14問	17問	16問	19問	18問
歴史	歴史的な出来事、由来など	21問	21問	26問	25問	25問	23問	20問
まち	産業、交通、イベント、行事など	24問	19問	24問	20問	23問	26問	25問
文化	音楽、映画、歌劇、文学など	23問	30問	29問	23問	26問	23問	25問
市	宝塚市の規模、姉妹都市など	12問	11問	7問	10問	10問	9問	12問

■ 試験問題の難易度

解答の正答率からみると、設問の約7割以上が正答率75%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）は、12問でした。

正答率	90%以上	89-80%	79-70%	69-60%	59-50%	49%以下
設問数	41問	31問	11問	6問	5問	7問

■ 高正答率問題と低正答率問題

	問 題	正答率
やさしかった問題	[50] 宝塚温泉の泉質は「含炭酸・含[]・含弱放射能-ナトリウム-塩化物泉」である。 ①鉄 ②鉛 ③銀 ④錫	99%
	[52] 山本の荘司（しょうじ）であった[]は接木の技術を開発し、豊臣秀吉から「木接太夫」の称号を与えられたと伝わる。 ①能勢頼吉 ②塩川長満 ③坂上頼泰 ④渡辺重国	99%
	[17] 宝塚市が進めている「リボンの騎士プロジェクト」は、手塚治虫のマンガ作品『リボンの騎士』の主人公[]を宝塚のイメージシンボルとして活用し、“夢を育くむまち宝塚”の魅力（みりょく）をアピールするものである。 ①オパール ②エメラルド ③サファイア ④クリスタル	98%
難しかった問題	[35] 2024（令和6）年は初代の宝塚大劇場が開場して[]の節目にあたる。初代の劇場は4,000人収容をうたい、当時としては日本最大であった。 ①80年 ②90年 ③100年 ④110年 *この問題は、新版公式テキスト(P9)の記述をもとに作成・出題されました。	29%
	[42] 平林寺の本尊（ほんぞん）である[]は、室町時代初期の作で、宝塚市の指定文化財である。 ①阿弥陀三尊像 ②釈迦如来坐像 ③地藏菩薩立像 ④如意輪観音坐像 *この問題は、新版公式テキスト(P97)の記述をもとに作成・出題されました。	43%
	[69] 宝塚市立小浜小学校は、小浜・米谷・安場の3か村を校区として創立された市内最古の学校である。同校は2023（令和5）年に開校[]年を迎えた。 ①50 ②100 ③125 ④150 *この問題は公式テキスト外から作成・出題されました。	43%